

令和8年2月13日
9:30～11:30
伊丹市立昆陽里小学校

令和7年度第3回学校運営協議会 議事録

出席委員：会長、委員8名

欠席委員：委員2名

校長：

次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ 会長
- 3 内容
 - (1) 学校評価について
 - (2) 令和8年度学校教育目標と学校経営方針について
 - (3) その他
- 4 閉会

1 開会【委員】

2 会長あいさつ【会長】

あっという間の1年だった。来年度、別紙資料を参考に広報活動を始めていきたい。令和8年度第1回学校運営協議会後に発行できればと考えている。ぜひご協力いただきたい。インフルエンザが流行っている。自分もかかってしまった。委員の皆様も気を付けていただきたい。

3 内容

(1) 学校評価について【委員】

- ・「学校評価総括表」について、学校関係者から忌憚のない評価をいただきたい。
「施策目標・基本施策」の項目ごとに達成目標、成果と課題、改善策について説明するので、評価をお願いしたい。

○「確かな学力の育成」について

- ・【委員】「家庭において目安となる時間～」については、結果として平均65.0%とあるが、これは全体の平均なので、学年によっては大きく異なるのではないか。例えば、低学年は30分ということで割と達成していても高学年になると減ってしまうなどがあると思うので、詳しいデータを示してほしい。

- ・【会長】「家庭において目安となる時間～」について、宿題にかかる時間を達成できるように量を増やすという方法で家庭学習に取り組む時間を増やすことはできないか。
 - ・【委員】習い事をしている子どももいるので、難しい面もある。
 - ・【委員】「取り組んだ時間」というよりも「何をしたか、どんな課題に取り組んだか」について担任に報告する方法はどうか。時間をかけても中身が伴っていなければ意味はない。それよりも自分が取り組んだ内容を報告するようにすればそのためにある程度時間はかかっているはずではないか。そのノートや記録を見れば、保護者も一目で理解できる。また、先生はそのページにスタンプを押すなどすれば、子どもは次のやる気につながると思う。
- 「新しい時代に対応した教育の推進（ICT）」について
- ・【委員】家庭での学習用タブレットの使用状況について、保護者の方に伺いたい。
 - ・【委員】周囲の保護者からは、特に問題等は聞くことはない。自分の子どもは、電子辞書を活用することができて便利だと思っている。また、他の学習についても、アプリを使って友達と楽しみながら取り組んでいる。個人持ちのタブレットも持っているが、その使い方については、PTAから何かを発信しても良いかな、と思う。座談会のようなものを開催して、話し合っても良いのではないかも思う。
 - ・【委員】自分の子どもは、タブレットでよく絵を描いている。そして、その絵を動かしたり声を入れたりするなど、プログラミングの学習もできているように思う。
 - ・【会長】ICTは、逆に大人が子どもから教えられている状況である。大人は、子どもたちが危険に巻き込まれないよう注意して見守る必要がある。
- 「『豊かな心』の育成」について
- ・【委員】生活指導については、度々、児童間トラブルが発生しており、その都度、指導と保護者への連絡を行っている。異学年の交流については、後の「体力」のところに出てくるが「こやリンピック」という取り組みで、1年生対2年生、3年生対4年生、5年生対6年生で行うドッジボール大会をはじめ、いくつかの取り組みを行っている。
 - ・【委員】アンケートの結果の記載についてはそれで良いが、いじめに関する記載がない。実際はどのようなになっているのか。
 - ・【校長】重大事案として捉えているいじめがあった。これについては、いじめ対策委員会を開催し内容を共有するとともに、解消に向けて関係児童と保護者への指導と被害児童への教育相談を行ってきた。被害児童は、事案発生後しばらくの期間教室に入ることができず別室登校をしてきたが、日々、担任や学年を中心に被害児童への寄り添いや保護者への連絡を行うとともに学校全体の課題として担任や学年の教師だけでなくいろんな教師が学級指導に関わることによって、現在は教室に復帰することができている。

- ・【会長】「先生に子どものことを相談しやすい」で肯定的回答が目標の90%以上には届いていないが、先日行われた授業参観や学級懇談でも、担任の先生方は気軽に声をかけてくれたり「いつでもご連絡ください」と言ってくれたりするので、相談しやすいと思っている。

○「『健やかな体』の育成」について

- ・【校長】市としても睡眠の重要性について重要だと認識しており、大阪大学と提携して取り組みを行っている。学校では、布団の西川に依頼して職員による講演会を開催するなどの取り組みを行っているが、ご家庭ではどうか。
- ・【会長】西川の講演会は、5万円で来てくれる。ぜひ親に聞いてほしい。自分の子どもは、5年生の時に講演を聞いて21時に寝るようになった。
- ・【委員】宿泊行事で「22時就寝」とあるが、遅いのではないか。
- ・【委員】睡眠はとても大事である。土曜学習に来る子どもには、メジャーリーグで活躍している大谷選手は睡眠を大事にしているという話もしているが、とても眠そうにしている子どももあり、遅くまで起きているようだ。これはやはり親への啓発が大切ではないかと思う。毎日遅くまで起きていると習慣になってしまう。
- ・【会長】放っておいても勝手に寝てくれればいいのだが…。
- ・【委員】日中にしっかり体を動かして疲れさせることができれば、自然と寝るのではないか。例えば競争させるとか。
- ・【会長】自分が子どものころは、マラソンカレンダーのような取り組みがあって走ったりしていた。
- ・【委員】先ほどあったドッジボール大会は、楽しんでやっているのか。
→ やっている。
- ・【委員】伊丹市の学校は残食が多いと聞く。配膳員さんが嘆いている。また、朝ご飯を食べて来ない子どものためにパンを用意している学校もあるという。給食を保護者にも食べてもらう機会、試食会をしてみてはどうか。
- ・【会長】幼稚園では、子どもに「食べさせてくれてありがとう。」などの指導を行っている園もある。そういう指導も大切だと思う。
- ・【校長】市内においては、本校の残食率は低い方で、子どもたちはよく食べている。他校より異動してきた職員からは「昆陽里小の子どもたちはよく食べる。」という話を聞く。

○「特別支援教育の推進」について

- ・【委員】特別支援学級の保護者に対する支援はどうしているのか。悩みもあるのではないかと思うが。
- ・【校長】適宜、懇談やなかよし週間などの取り組みをとおして支援を行っている。個別の支援も丁寧に行っている。
- ・【委員】例えば、先日実施した「オープンスクール」では、4校時に特別支援学級の児童と保護者が全員体育館に集まり、みんなで鬼ごっこをして走り回っている様子を見た。

○「教職員の資質向上」について

- ・【委員】これが一番大事だ。いろんな会議や研究も大事だが、先生方の人間力が一番大事だ。自分の子どもが小学生の時、ある先生のクラスになり、自らすごく勉強するようになって成績が良くなった。卒業してからも、その先生が異動した時には異動先まで会いに行っていた。そういう先生がいないのではないか。地域行事で子どもと話をする中で、担任の先生の名前が出ない子どももいる。同じ学年の隣のクラスや他学年の担任の名前はもちろん出てこない。しかし、人間的に魅力的な先生がいれば、もっといろんなことが楽しくなり成長していくと思う。人間力の向上について研修していけば、すべてが良くなっていくと思う。そんな先生には、親や地域の人たちも勝てない。そんな風になってほしい。
- ・【委員】自分も振り返ると小学校の先生の名前が記憶にあるが、自分には記憶に残る先生でも別の子にとってはそれほどではないということもある。先生はみんな万能ではないと思う。それぞれが得意な分野で関わってほしい。
- ・【委員】他学年の先生の名前を知らない子どもがたくさんいるので、学年を超えて子どもたちに声掛けをしてほしい。
- ・【委員】土曜学習で手伝いに来てくれている子どもサポーターに聞くと、みんな「小学校の時の〇〇先生みたいになりたい。」と言う。
- ・【委員】「良い先生」は、個々によって違う。昆陽里小では、先ほどあったような異学年の交流をしていることは良いことだと思う。

○「学校を支える組織体制の整備」「安全・安心な教育環境の充実」について

- ・【委員】(これまでの施策をとおして)自己評価がすべて「B」とあるが、「A」がほしい。何か「これは」というものについては「A」となるようにしてもらいたいし、「A」をつけても良いのではないか。
- ・【委員】改善策に「引き続き地域との交流を図っていく」とあるが、この地域とは何か？保護者のことを言っているのか、この協議会のことなのか、どれなのか？自治会もかなり高齢化が進んでおり、様々な場面や活動において非常に苦しいところがある。例えば、地域の見守りであれば、登下校のマナーが良くない。登校時はまだマシだが、下校時はひどい。立ち番が必要ではないかと思う。中でも3・4年生は少しマシだが、1・2・5・6年生が心配である。一度、先生方には自転車で回っていただくなど実際に見てもらいたい。
- ・【委員】近隣住民の方からも苦情の電話が入る。例えば、石をけりながら下校し最終的には他人の家の溝に石を蹴りこんでいく子どもがいる、など。該当する子どもが特定できれば直接指導を行っているが、特定できないケースも多く、担任が各学級で指導を行っている。
- ・【校長】ご指摘のとおり、下校時、ご迷惑をおかけしているものと認識している。中でも昆陽南公園には多くの児童がいるが、先日は犬の散歩をしていた方に「何度言っても聞かないから、校長先生から注意して！」と言われ、子どもたちに注意したところ「やっとな（言うことを）聞いたわ…」などと言われることもあった。その他、様々なことでご迷惑をおかけしているものと思っている。

(2) 令和8年度学校教育目標と学校経営方針について【校長】

- ・別紙説明。特に下線部について、「3重点目標、(2)豊かな人間性を育てる心の教育の推進、②『小中連携(カリキュラム連携)の推進』について、市の方でも言われているところだが、本校においては松崎中学校と隣接しているという地域特性を生かして取り組みを進めている。例えば、行内研究授業に松崎中の教員が参加してくれたり、生徒指導面にお



いて担当同士が連絡を取り合って個々に応じた指導に生かしたりしている。また「(4)共感的な児童理解に基づく生活指導の充実、②適切な睡眠時間の確保」ということで、先ほど申し上げたとおり睡眠指導に力を入れていく。「概要」については、別紙のとおりである。

(3) その他【委員】

- ・令和8年度学校運営協議会委員の委嘱期間の確認について

令和8年度は、2年任期の2年目となる。

- ・次回、令和8年度第1回学校運営協議会の日程について

第1案、令和8年6月17日(水)16時30分～

- ・教材購入について【校長】

QRコードを読み取りインターネットで業者のホームページから直接購入手続きを行ってもらった教材購入システムについて、前回にもお知らせしたが、試験的に実施した今年度の3学期向けの2・5年生の購入については問題なくすべてうまくできた。現在は「令和8年度入学説明会」で新入生の保護者に案内を終えたところだが、70数名のうち50名以上がすでに購入済みとなっているなど、順調に移行している。来週には、新年度に向けて全学年(現1～5年生)にプリントを配付する予定である。

- ・部活動の地域移行に係る体験について【委員】

2月22日(日)に、小学6年生と中学1年生の児童生徒を対象として、体験を予定している。種目は、卓球、ソフトボール、ソフトテニスである。多くの児童生徒の参加を期待している。

4 閉会【委員】